

第7節 気象業務整備計画

主な実施機関

徳島地方气象台，四国地方整備局

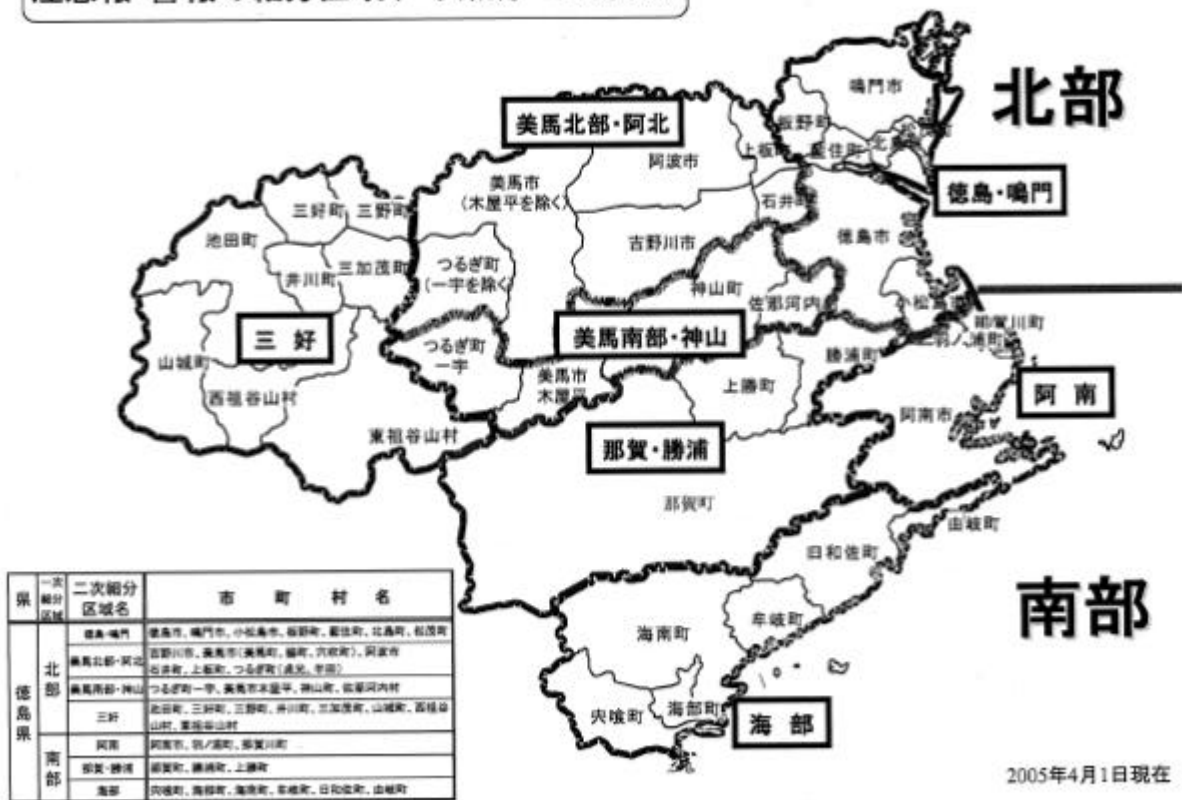
注意報，警報及び気象情報等の気象業務の組織及び気象観測施設を整備し，関係防災機関相互の連絡を密にし，防災対策の適切な実施を図るものとする。

第1 注意報・警報，気象情報

1 注意報・警報の区域細分

(1) 注意報・警報については，可能な限り，一次細分をさらに細かく分割した区域（二次細分区域）に対して発表する。

注意報・警報の細分区域（一次細分・二次細分）



2005年4月1日現在

2 徳島地方気象台が発表する注意報・警報の種類及び発表基準
 (数値は、予想される気象要素値である)

(1)注意報

気象現象等により被害が予想される場合、住民及び関係機関の注意を喚起するために発表する。

種 類		発 表 基 準
気 象 注 意 報	風雪注意報	風雪によって災害が起こるおそれがあり、具体的には、降雪を伴い平均風速が陸上で12m/s以上、海上で15m/s以上と予想される場合。
	強風注意報	強風によって災害が起こるおそれがあり、具体的には、平均風速が陸上で12m/s以上、海上で15m/s以上と予想される場合。
	大雨注意報	大雨によって災害が起こるおそれがあり、具体的には 北部 1時間雨量が 30mm 以上 3時間雨量が 50mm 以上 24時間雨量が100mm 以上 のいずれかが予想される場合。 南部 1時間雨量が 40mm 以上 3時間雨量が 70mm 以上 24時間雨量が150mm 以上 のいずれかが予想される場合。
	大雪注意報	大雪によって災害が起こるおそれがあり、具体的には、24時間の降雪の深さが「徳島・鳴門」,「阿南」「海部」では5cm以上,「美馬北部・阿北」,「美馬南部・神山」,「三好」では5cm以上,山地で20cm以上,「那賀・勝浦」では5cm以上,山地で10cm以上が予想される場合。
	濃霧注意報	濃霧によって交通機関等に著しい支障が生じるおそれがあると予想され、具体的には、視程が陸上で100m以下、海上で500m以下と予想される場合。

種 類	発 表 基 準	
気 象 注 意 報	雷 注 意 報	落雷等により被害が予想される場合。
	乾燥注意報	空気が乾燥し火災の危険が大きいと予想され、具体的には、気象台において最小湿度が40%以下で、実効湿度が60%以下と予想される場合。
	なだれ注意報	なだれによって災害が起こるおそれがあり、具体的には、積雪の深さが50cm以上あり、 降雪の深さが20cm以上 気象台における最高気温7°C以上 降水量10mm以上のいずれかが予想される場合
	着雪注意報	着雪によって被害が起こるおそれがあり、具体的には、気温-2°C~2°Cの条件下で24時間の降雪の深さが20cm以上と予想される場合。
	霜 注 意 報	晩霜によって農作物等に著しい被害が起こるおそれがあると予想され、具体的には、晩霜期を対象とし最低気温が4°C以下と予想される場合。
	低温注意報	低温によって農作物等に著しい被害が起こるおそれがあると予想され、具体的には、気象台における最低気温が-3°C以下と予想される場合。
地 面 現 象 注 意 報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合。	
高 潮 注 意 報	台風等による海面の異常上昇により災害が起こると予想され、具体的には、小松島港の潮位が東京湾平均海面(TP)上1.4m以上と予想される場合。	
波 浪 注 意 報	風浪、うねり等によって災害が起こるおそれがあり、具体的には、有義波高が3m以上と予想される場合。	
浸水注意報	浸水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合。	
洪 水 注 意 報	大雨、長雨等による洪水によって災害が起こるおそれがあり、具体的には 北部 1時間雨量が 30mm 以上 3時間雨量が 50mm 以上 24時間雨量が100mm 以上 のいずれかが予想される場合。 南部 1時間雨量が 40mm 以上 3時間雨量が 70mm 以上 24時間雨量が150mm 以上 のいずれかが予想される場合。	

(2)警報

気象現象等により重大な災害が予想される場合、住民及び関係機関の警戒を促すために発表する。

種 類	発 表 基 準
気 象 警 報	暴風警報 暴風によって重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、平均風速が陸上で20m/s以上、海上で25m/s以上と予想される場合。
	暴風雪警報 暴風雪によって重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、降雪を伴い平均風速が陸上で20m/s以上、海上で25m/s以上と予想される場合。
	大雨警報 大雨によって重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、 「徳島・鳴門」 1時間雨量が 50mm 以上 3時間雨量が 80mm 以上 24時間雨量が200mm 以上 のいずれかが予想される場合。 「美馬北部・阿北」, 「三好」 1時間雨量が 50mm 以上、ただし総雨量100mm 3時間雨量が 80mm 以上 24時間雨量が200mm 以上 のいずれかが予想される場合。 「美馬南部・神山」, 「阿南」 1時間雨量が 70mm 以上 3時間雨量が110mm 以上 24時間雨量が300mm 以上 のいずれかが予想される場合。 「那賀・勝浦」, 「海部」 1時間雨量が 80mm 以上 3時間雨量が130mm 以上 24時間雨量が400mm 以上 のいずれかが予想される場合。
	大雪警報 大雪によって重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、24時間の降雪の深さが「徳島・鳴門」, 「那賀・勝浦」, 「阿南」, 「海部」では30cm以上、「美馬北部・阿北」, 「美馬南部・神山」, 「三好」では30cm以上、山地で50cm以上が予想される場合。
地面現象警報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等の地面現象等により重大な災害が起こるおそれがある場合。
高潮警報	台風等による海面の異常上昇により重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、小松島港の潮位が、東京湾平均海面(TP)上1.9m以上と予想される場合。
波浪警報	風浪、うねり等によって、重大な災害が起こるおそれがあり、具体的には、有義波高が6.0m以上と予想される場合。
浸水警報	浸水によって、重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合。

種 類	発 表 基 準
洪水警報	<p>大雨，長雨等による洪水によって，重大な災害が起こるおそれがあり，具体的には</p> <p>「徳島・鳴門」 1時間雨量が 50mm 以上 3時間雨量が 80mm 以上 24時間雨量が200mm 以上 のいずれかが予想される場合。</p> <p>「美馬北部・阿北」，「三好」 1時間雨量が 50mm 以上，ただし総雨量100mm 3時間雨量が 80mm 以上 24時間雨量が200mm 以上 のいずれかが予想される場合。</p> <p>「美馬南部・神山」，「阿南」 1時間雨量が 70mm 以上 3時間雨量が110mm 以上 24時間雨量が300mm 以上 のいずれかが予想される場合。</p> <p>「那賀・勝浦」，「海部」 1時間雨量が 80mm 以上 3時間雨量が130mm 以上 24時間雨量が400mm 以上 のいずれかが予想される場合。</p>

(3) 指定河川洪水注意報

種 類	発 表 基 準
吉野川洪水注意報	洪水注意報は、基準地点（池田，岩津，中央橋，第十）の水位が警戒水位を超え、さらに水位上昇により災害の発生するおそれがあるとき、又は、警戒水位を超える洪水となることが予想されるとき、徳島地方气象台と四国地方整備局徳島河川国道事務所が共同して発表する。 ・警戒水位：5.3（岩津水位観測所水位）
那賀川洪水注意報	洪水注意報は、基準地点（古庄）の水位が警戒水位を超え、さらに水位上昇により災害の発生するおそれがあるとき、又は、警戒水位を超える洪水となることが予想されるとき、徳島地方气象台と四国地方整備局那賀川河川事務所が共同して発表する。 ・警戒水位：6.5（古庄水位観測所水位）

(4) 指定河川洪水警報

種 類	発 表 基 準
吉野川洪水警報	洪水警報は、溢水・氾濫等により国民経済上重大な損害を生じるおそれがあるとき、又は、基準地点（池田，岩津）の水位が危険水位程度もしくは危険水位を超える洪水となる恐れがあるとき、徳島地方气象台と四国地方整備局徳島河川国道事務所が共同して発表する。 ・危険水位（上流部）：6.8（岩津水位観測所水位）
那賀川洪水警報	洪水警報は、溢水・氾濫等により国民経済上重大な損害を生じるおそれがあるとき、又は、基準地点（古庄）の水位が危険水位程度もしくは危険水位を超える洪水となる恐れがあるとき、徳島地方气象台と四国地方整備局那賀川河川事務所が共同して発表する。 ・危険水位（上流部）：6.5（古庄水位観測所水位） ・危険水位（下流部）：8.8（古庄水位観測所水位）

注1 を付した注意報・警報は、これらの標題は用いないで、気象注意報・気象警報に含めて行う。

注2 発表基準欄に記載した数値は、徳島県における過去の災害と気象条件との関係を調査して決めたものであり、社会環境や先行気象状況により変更することがある。

注3 注意報及び警報はその種類にかかわらず、新たな注意報、又は警報が発表されたときに切替えられるものとし、解除されるまで継続される。

注4 水防活動の利用に適合する予報及び警報のうち水防活動用気象注意報・警報は大雨注意報・警報、水防活動用高潮注意報・警報は高潮注意報・警報、水防活動用洪水注意報・警報は洪水注意報・警報をもって代えるものとする。

3 注意報・警報文の構成

(1) 発表年月日時及び発表気象官署名 発表時刻は24時制とする。

(2) 見出し文 注意、警戒を要する事項について100文字以内で簡潔に記述する。

(3) 本文 二次細分ごとに記述する。

- イ 注意報・警報の発表状況
- ロ 特記事項
- ハ 量的予報事項
- ニ 付加事項

4 土砂災害に対する一層の警戒を伝える警報

平成12年7月1日から土砂災害に対する一層の警戒を伝える警報を実施している。

大雨警報が発表されているとき、気象状況から総合的に判断して、重大な土砂災害の危険性が高まった場合には、大雨警報を切り替えて見出しや本文の中に、「過去数年間で最も土砂災害の危険性が高まっている」または「平成 年台風第 号以来で最も土砂災害の危険性が高まっている」という表現を加えて、土砂災害に対するより一層の警戒を呼びかける。

また、一層の警戒を呼びかける範囲が、大雨警報の対象区域よりも狭い範囲で特定できる場合には、見出しや本文の中で、例えば「 市、 町付近では、」のように、区域を絞って土砂災害に関する警戒を呼びかける。

以上の表現は、重大な土砂災害の危険性が高まった場合にのみ発表するため、防災関係機関はより一層厳重な警戒を行うものとする。

5 気象情報

大雨や強風等が予想される場合には、気象の実況や今後の予想の解説を加え、警報や注意報に先立って発表する気象情報（予告的情報）、注意報・警報を補完する気象情報（補完的情報）等を文章や図形式で「大雨に関する徳島県気象情報」等の名称で注意や警戒をする旨発表する。

(1)警報や注意報に先立って発表する気象情報（予告的情報）

(2)注意報・警報を補完する気象情報（補完的情報）

(3)大雨に関する気象情報

記録的短時間大雨情報

数年に一度しか起こらないような短時間の猛烈な雨を観測した場合に、「記録的短時間大雨情報」を発表している。

この記録的短時間大雨情報は、担当予報区内で1時間に降った雨量（アメダス、レーダー・アメダス解析雨量）が、下表基準雨量を超えた場合、記録的短時間大雨情報又は記録的短時間大雨を見出し文に用いて警報を発表し、より一層の警戒を喚起する。

記録的短時間大雨情報発表の基準雨量

徳島県北部	1時間降水量	100ミリ
徳島県南部	1時間降水量	120ミリ

6 台風予報，台風情報

(1) 台風に関する予報，情報

気象庁は，北西太平洋（東経100度～東経180度，赤道～北緯60度）上に存在する台風について，位置，大きさ，強さ等の実況及び24時間先までの進路予報を3時間毎に，72時間先までの進路と台風の強度（中心気圧，最大風速）に関する予報を6時間毎に発表するとともに，日本に被害を及ぼす可能性が生じた場合には，1時間後の中心位置，強度，大きさを推定して1時間毎に発表する。

(2) 台風の大きさ，強さ

台風接近時に的確な防災対策を行うためには，台風の勢力や進路等に関する情報が必要である。そのために，台風を「大型で強い台風」のように，大きさ（強風域：平均風速15m/s以上の強い風が吹いている範囲）を3段階，強さ（最大風速）を4段階で表現する。

台風の大きさの分類

平均風速15m/s以上の強風域の半径	分類
500km未満	
500km以上800km未満	大型（大きい）
800km以上	超大型（非常に大きい）

台風の強さの分類

最大風速	分類
17m/s以上33m/s未満	
33m/s以上44m/s未満	強い
44m/s以上54m/s未満	非常に強い
54m/s以上	猛烈な

第2 火災気象通報

消防法（昭和23年法律第186号）第22条第1項に基づき，徳島地方気象台は気象の状況が火災の予防上危険であると認めるとき，その状況を火災気象通報として知事に通報するもので，知事は市町村長に通報する。

市町村長は，前項の通報を受けたとき，又は気象の状況が火災の予防上危険であると認めるときは，火災に関する警報を発することができる。

火災気象通報の基準は次のとおりである。

通報基準

- (1) 実効湿度が60%以下で最小湿度が40%以下となり，最大風速7m/s以上の風が吹く見込みのとき。
- (2) 平均風速10m/s以上の風が1時間以上連続して吹く見込みのとき。
ただし，降雨，降雪中は通報しないこともある。

第3 津波予報(津波警報及び津波注意報)

津波予報（津波警報及び津波注意報）は，地震が海底に起き，津波の来襲が予想される場合に，気象庁が発表する。

徳島地方気象台は，「徳島県」に津波予報が行われたときに通知する。

津波予報の種類，その解説及び発表される津波の高さは，次の表のとおりである。

予報の種類		解説	発表される津波の高さ
津波警報	大津波	高いところで3 m程度以上の津波が予想されますので，嚴重に警戒してください。	10 m以上，8 m， 6 m，4 m，3 m
	津波	高いところで2 m程度の津波が予想されますので，警戒してください。	2 m，1 m
津波注意報	津波注意	高いところで0.5 m程度の津波が予想されますので，注意してください。	0.5 m

- (注) 1 津波による災害のおそれがない場合には，「津波の発生はない」旨または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨について地震情報に含めて発表する。
- 2 津波による災害のおそれがなくなると認められる場合，「津波警報解除」または「津波注意解除」として速やかに通知する。
- 3 「津波の高さ」とは，津波によって高くなった時点におけるその潮位と，その時点に津波がなかったとした場合の潮位との差であり，津波によって潮位が上昇した高さをいう。

第4 地震情報，津波情報

徳島地方気象台は，状況により「地震情報」「津波情報」を関係機関に通知する。